

# FUSION® MS-RA60

操作マニュアル



日本語

**FUSION®**  
A Garmin Brand

© 2021 Garmin Ltd. or its subsidiaries

無断転載禁ず。著作権法により、Garmin 社の書面による承認なしに、本マニュアルの全体または一部をコピーすることはできません。Garmin 社は、ユーザーや組織に通知する責任を負うことなく本マニュアルの内容を変更または改善したり、内容を変更する権利を有します。本製品の使用に関する最新情報および補足情報については、[www.fusionentertainment.com](http://www.fusionentertainment.com) を参照してください。

Garmin®、Garmin ロゴ、ANT®、Fusion®、および Fusion ロゴは、米国またはその他の国における Garmin Ltd.またはその子会社の商標です。Connect IQ™、Fusion-Link™、および Fusion-Link Lite™は、Garmin Ltd.とその子会社の商標です。これらの商標を、Garmin 社の明示的な許可なしに使用することはできません。

Apple®、Apple ロゴ、iPod touch®、および iPhone®は、米国およびその他の国における Apple Inc.の商標です。App Store™は米国およびその他の国における Apple Inc.のサービスマークです。Android™、および Google Play™は、Google Inc.の商標です。この商標 iPhone®は、Aiphone K.K.のライセンスを受けて日本で使用されています。Bluetooth®のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、Garmin 社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。その他の商標および商標名はそれぞれの所有者の所有物です。

M/N : A03942 IC : 1792A-03942

# 目次

<b>はじめに</b>	<b>1</b>
ステレオのコントロール	2
ステレオ画面	3
補助デバイスを接続する	4
<b>Bluetooth デバイスの再生</b>	<b>4</b>
対応する Bluetooth デバイスを接続する	4
Bluetooth 範囲の情報	4
Bluetooth ソースの設定	4
別の Bluetooth デバイスの選択	4
<b>ラジオ</b>	<b>5</b>
チューナーの地域を設定する	5
ラジオ局の変更	5
プリセット	5
<b>DAB の再生</b>	<b>6</b>
チューナーの地域を設定する	6
DAB 放送局のスキャン	6
DAB プリセット	6
<b>一般設定</b>	<b>7</b>
<b>追加のステレオコントロールオプション</b>	<b>8</b>
Garmin®ウォッチに接続する	8
ARX70 リモコンに接続する	8
Fusion-Link™ワイヤレスリモートコントロールアプリ	8
<b>付録</b>	<b>8</b>
Fusion デバイスの登録	8
デバイスのクリーニング	9
トラブルシューティング	9
仕様	10
ステレオ寸法図面	11
<b>索引</b>	<b>13</b>



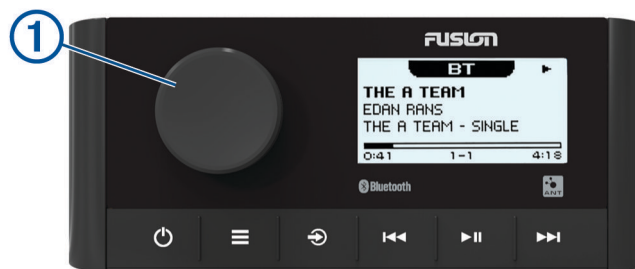
# はじめに

## 警告

製品に関する警告およびその他の重要な情報については、製品パッケージに同梱されている『安全性および製品に関する重要な情報』ガイドを参照してください。

---

## ステレオのコントロール



ダイヤル ①	音量を調整します。 押すとゾーンが切り替わり、音量を調節できます。 回すと、メニューを移動したり設定を調整したりできます。 押すと強調表示されたオプションを選択できます。
☰	押すとメニューが開きます。 押すと前の画面またはメニューに戻ります。
↻	押すとソースが変わります。 繰り返し押して、使用可能なソースをスクロールします。
⏻	押すとステレオがオンになります。 押すと、ステレオがミュート / ミュート解除されます。 長押しするとステレオがオフになります。
⏮	BT ソース：押すと、前のトラックまたは現在のトラックの初めに戻ります。 AM または FM ソース： • 押すと、前の放送局またはプリセット（プリセットモードに 2 つ以上保存されている場合）に選局できます。 • 長押しすると、チューニングが速くなります（手動モードのみ）。 DAB ソース：押すと、アンサンプルで前の DAB 放送局に戻ります。現在のアンサンプルの始めに到達したら、前のアンサンプルで聴ける最後の局に自動的に変わります。 AUX ソースで、接続されているソースのゲインを下げるよう選択します。
⏸	BT ソース：押すと、一時停止または再開されます。 AM または FM ソース： • 押すと、チューニングモード（自動または手動）およびプリセット（プリセットモードに 2 つ以上保存されている場合）が切り替わります。 • 長押しすると、この放送局がプリセットとして保存されます。 DAB ソース：押すと DAB 局をスキャンします。
⏭	BT ソース：押すと、次のトラックにスキップします。 AM または FM ソース： • 押すと、次の放送局またはプリセット（プリセットモードに 2 つ以上保存されている場合）に選局できます。 • 長押しすると、チューニングが速くなります（手動モードのみ）。 DAB ソース：押すと、アンサンプルで次の DAB 放送局に進みます。現在のアンサンプルの最後に到達したら、次のアンサンプルで利用できる 1 つ目の放送局に自動的に変更されます。 AUX ソースで、接続されているソースのゲインを上げるよう押します。

### ダイヤルを使用したアイテムの選択

ダイヤルを使用して、画面のアイテムを強調表示して選択できます。

- ダイヤルを回して、画面のアイテムを強調表示します。
- ダイヤルを押して、強調表示されたオプションを選択します。

## 音量を調整する

- 1 ダイアルを回して、ステレオの一つのゾーン、またはすべてのゾーンの音量を調整します。
- 2 必要に応じて、ダイアルを押してゾーンを切り替えます。

## サブウーファーレベルを調整する

- 1 ソース画面で、ダイアルを長押しします。  
サブレベルの調整が表示されます。
- 2 ダイアルを回してサブウーファーレベルを調整します。

## テキストの入力

テキストを入力して、デバイス名の変更など、このデバイスの設定値を変更できます。

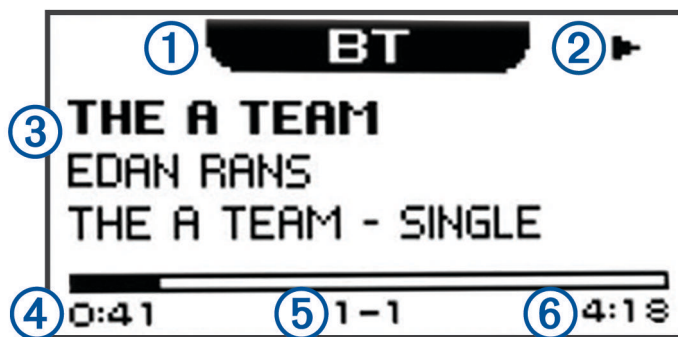
- 1 ダイアルを使用して文字を選択し、ダイアルを押して選択します。
- 2 必要に応じて、◀◀を選択して文字を消去します。
- 3 文字を追加して、テキストの入力を終了します。
- 4 ▶▶を選択して、新しいテキストを保存します。

## バックライトの輝度とコントラストの調整

- 1 ≡ > 設定 > LCD の順に選択します。
- 2 [ダイアル]を押して、[輝度]または[コントラスト]を選択します。
- 3 輝度またはコントラストを調整します。
- 4 ≡を選択すると、メニューを終了します。

## ステレオ画面

ステレオ画面に表示される情報は、選択したソースに応じて異なります。この例は、Bluetooth®ワイヤレス技術を使用して接続したステレオでのトラックの再生を示しています。



①	ソース
②	再生ステータスアイコン
③	トラックの詳細 ( 利用可能な場合 )
④	経過時間
⑤	プレイリストのトラック総数のうち、現在のトラック番号 ( 利用可能な場合 )
⑥	トラックの時間 ( 利用可能な場合 )

## 補助デバイスを接続する

さまざまな補助デバイスをステレオに接続できます。これらのデバイスには RCA コネクタ、ライン出力、またはヘッドフォン出力ジャックがあります。

- 1 配線ハーネスの補助コネクタを探します。
- 2 必要に応じて、RCA - 3.5mm アダプターケーブルを補助デバイスに接続します。
- 3 補助デバイスを配線ハーネスの AUX IN 1 RCA コネクタに接続します。
- 4 **AUX** ソースを選択します。

## Bluetooth デバイスの再生


ステレオは最大で 8 台の Bluetooth メディアデバイスとペアリングできます。

キーを使用して再生を制御できますが、音楽コレクションを参照することはできません。メディアデバイスで、曲またはプレイリストを選択する必要があります。

曲の情報（曲のタイトル、アーティスト名、トラック再生時間など）が表示されるかどうかは、メディアプレーヤーの機能と音楽アプリケーションによって異なります。Bluetooth ワイヤレス技術では、シャッフル / リピートのステータスアイコンはサポートされていません。

## 対応する Bluetooth デバイスを接続する

対応する Bluetooth デバイスからメディアを、Bluetooth ワイヤレス接続を使用して再生できます。


- 1 Bluetooth ソースを選択します。
- 2  > **検出可能**の順に選択して、ステレオをご使用の対応 Bluetooth デバイスが認識できるようにします。
- 3 Bluetooth をご使用の対応 Bluetooth デバイスで有効にします。
- 4 対応する Bluetooth デバイスをステレオから 10 m ( 33 ft. ) 内に置きます。
- 5 対応する Bluetooth デバイスで、Bluetooth デバイスを検索します。
- 6 対応する Bluetooth デバイスで、検出されたデバイスのリストから RA60 ステレオを選択します。
- 7 対応する Bluetooth デバイスで、画面の指示に従って検出されたステレオとペアリングし、接続します。
- 8 対応する Bluetooth デバイスからパスキーの確認を求められた場合は、Bluetooth デバイスとステレオのパスキーが一致していることを確認し、**はい**を選択してペアリング処理を完了します。
- 9 対応する Bluetooth デバイスがすぐにステレオに接続されない場合は、この手順を繰り返します。

注：検出可能設定は、2 分後に自動的に無効になります。

## Bluetooth 範囲の情報

ステレオおよび Bluetooth ワイヤレスデバイスの通信距離は 10 m ( 33 ft. ) です。最適なパフォーマンスが得られるように、Bluetooth ワイヤレスデバイスからステレオまでの障害のない見通し線が確保されている必要もあります。

## Bluetooth ソースの設定


Bluetooth ソースを選択した状態で、を選択します。

**検出可能:** ステレオは Bluetooth デバイスが認識可能になります。Bluetooth デバイスをステレオにペアリングした後でオーディオが中断されるのを防止するため、この設定は 2 分後に自動的にオフになります。

**デバイスを削除:** Bluetooth デバイスをステレオから取り外します。この Bluetooth デバイスの音声を再び聴くには、デバイスを再度ペアリングする必要があります。

## 別の Bluetooth デバイスの選択

複数の Bluetooth デバイスがステレオとペアリングされているときは、異なるデバイスを必要に応じて選択できます。ステレオは最大で 8 台の Bluetooth デバイスとペアリングできます。

- 1 **Bluetooth** ソースを選択した状態で、を選択します。
- 2 Bluetooth デバイスを選択します。



# ラジオ

AM または FM ラジオを聞くには、適切な航海用 AM/FM アンテナをステレオに正しく接続し、放送局の受信範囲内にいる必要があります。AM/FM アンテナの接続方法については、ステレオ設置ガイドを参照してください。


DAB 放送局を聞くには、適切な機器が必要です (DAB の再生, 6 ページ)。DAB アダプタとアンテナの接続手順については、アダプタとアンテナに付属しているインストールガイドを参照してください。

## チューナーの地域を設定する






AM / FM 局を正しく受信するには、所在している地域を選択する必要があります。

DAB 放送局を正しく受信するには、所在している地域を選択する必要があります。

注：DAB 局は、一部の地域ではご利用になれません。

- 1  > 設定の順に選択します。
- 2 チューナーの地域を選択します。
- 3 所在している地域を選択します。

## ラジオ局の変更



- 1 適切なソース (FM) を選択します。
- 2  を繰り返し選択してチューニングモードを移動し、オプションを選択します。
  - ・ 次に使用可能な局をスキャンして停止するには、自動を選択します。
  - ・ 手動で局を選択するには、マニュアルを選択します。
  - ・ 保存した局のプリセットを選択するには、プリセットを選択します。
- 3  または  を選択して、局にチューニングします。  
マニュアルチューニングモードでは、 または  を押し続けると、局をすばやく移動できます。

## プリセット

お気に入りの AM 放送局および FM 放送局をプリセットとして保存して、簡単にアクセスできるようにすることができます。


ステレオが適切な DAB 機器に接続されており、適切なチューナー地域に設定されている場合は、お気に入りの DAB 放送局を保存できます。(DAB の再生, 6 ページ)

## 放送局をプリセットとして保存する


- 1 該当するソースを選択した状態で、ステレオを放送局にチューニングします。
  - 2  > プリセットを選択します。
  - 3 現在値の保存を選択します。
- ヒント： を長押しすると、選択した放送局をプリセットとしてすばやく保存できます。

## プリセットをリストから選択する

リストからプリセットを選択するには、1 つ以上の放送局をプリセットとして保存しなければなりません。

- 1 適切なソースを選択します。
- 2  > プリセットを選択します。
- 3 リストからプリセットを選択します。

## プリセットを削除する

- 1 該当するソースを選択した状態で、 > プリセット > プリセットを削除の順に選択します。
- 2 次の中からオプションを選択します。
  - ・ 1 つのプリセットを削除するには、そのプリセットを選択します。
  - ・ すべてのプリセットを削除するには、すべてのプリセットを削除を選択します。


# DAB の再生

DAB 放送は、一部の地域ではご利用になれません。ステレオを対応地域に設定していない場合、DAB ソースはご利用になれません。

DAB ソースにアクセスできない場合、または DAB 放送局が正しく再生されない場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。(ステレオは [DAB 放送局を受信しません, 9 ページ](#))



## チューナーの地域を設定する

DAB 放送局を正しく受信するには、所在している地域を選択する必要があります。






- 1  > 設定の順に選択します。
- 2 **チューナーの地域**を選択します。
- 3 所在している地域を選択します。

## DAB 放送局のスキャン



注：DAB 信号は一部の国でのみ放送されているため、チューナーの地域を DAB 信号が放送されている場所に設定する必要があります。

- 1 DAB ソースを選択します。
- 2  を選択して、使用可能な DAB 放送局をスキャンします。  
スキャンが完了すると、検出された最初のアンサンプルの 1 つ目の放送局の再生が開始されます。  
注：最初のスキャンの完了後に、再度  を選択して DAB 放送局をスキャンできます。再スキャンが完了すると、再スキャンの開始時に聴いていたアンサンプルの最初の放送局の再生が開始されます。



## DAB 放送局の変更

- 1 DAB ソースを選択します。
- 2 必要に応じて、 を選択して、現地の DAB 放送局をスキャンします。
- 3  または  を選択して放送局を変更します。  
現在のアンサンプルの最後に到達したら、次のアンサンプルで利用できる 1 つ目の放送局に自動的に変更されます。  
ヒント： または  を押し続けると、アンサンプルを変更できます。

## DAB 放送局をリストから選択する

- 1 DAB ソースを選択します。
- 2 必要に応じて、 を選択して、現地の DAB 放送局をスキャンします。
- 3  > **参照** > **放送局**を選択します。
- 4 リストから放送局を選択します。

## DAB 放送局をカテゴリから選択する

- 1 DAB ソースを選択します。
- 2 必要に応じて、 を選択して、現地の DAB 放送局をスキャンします。
- 3  > **参照** > **カテゴリ**を選択します。
- 4 リストからカテゴリを選択します。
- 5 リストから放送局を選択します。

## DAB プリセット

お気に入りの DAB 放送局をプリセットとして保存して、簡単にアクセスできるようにすることができます。DAB 放送局のプリセットは 15 件まで保存できます。

## DAB 放送局をプリセットとして保存する

1 DAB ソースを選択した状態で、ステレオを DAB 放送局に変更します。

2  > 参照 > プリセット > 現在値の保存の順に選択します。

ヒント：▶|| を長押しすると、選択した DAB 放送局をプリセットとしてすばやく保存できます。

## リストからの DAB プリセットの選択

リストから DAB プリセットを選択するには、1 つ以上の DAB 放送局をプリセットとして保存しなければなりません。

1 DAB ソースを選択します。

2  > 参照 > プリセット > プリセットの表示の順に選択します。

3 リストからプリセットを選択します。

## DAB プリセットの削除

1 DAB ソースを選択した状態で、 > 参照 > プリセットの順に選択します。

2 次の中からオプションを選択します。

- プリセットを個別に削除するには、プリセットを削除を選択して、そのプリセットを選択します。
- すべてのプリセットを削除するには、すべてのプリセットを削除を選択します。

# 一般設定

 > 設定の順に選択します。

注：オプションボタンが塗りつぶされているとき、オプションはオンです。オプションボタンが空のとき、オプションはオフです。

ゾーン: スピーカーゾーンのバランス、ボリューム制限、名前を設定できます。

ゾーン > ゾーン > トーン: 低音、中音、高音のトーンを調整します。

ゾーン > スマートフォンのボリュームを同期: 現在接続された Bluetooth デバイスから、ボリュームコントロールと同期するゾーンを選択します。

ゾーン > ゾーン 1 > サブ周波数: サブウーファーフィルターの周波数を変更します。

ゾーン > ゾーン 1 > サブレベル: サブウーファーボリュームレベルを変更します。

ゾーン > ゾーン 2 > ゾーン 1 ヘルックの順に選択します。: ゾーン 2 のボリュームを結合し、ゾーン 1 に制限します。

LCD: バックライトの輝度とコントラストの設定を調整します (バックライトの輝度とコントラストの調整, 3 ページ)。

節電: バッテリー電力を節約するため、30 秒間何もしないと LCD バックライトはオフになります。

デバイス名を設定: このステレオの名前を設定します (テキストの入力, 3 ページ)。

言語: デバイスの言語を設定します。

チューナーの地域: FM と AM で使用する地域を設定します。

工場出荷時の設定にリセット: すべてのデバイスオプションをデフォルトにリセットします。


バージョン情報: ステレオのソフトウェアバージョンを表示します。

# 追加のステレオコントロールオプション

## Garmin®ウォッチに接続する



対応する Garmin ウォッチのリストについては、[www.fusionentertainment.com](http://www.fusionentertainment.com) を参照してください。

ウォッチの詳細については、[www.garmin.com/manuals](http://www.garmin.com/manuals) でウォッチのマニュアルを参照してください。

- 1 ウォッチのマニュアルの指示に従って、Connect IQ™ストアからウォッチに Fusion-Link Lite™アプリをインストールします。
- 2 ステレオで BT ソースを選択します。
- 3  > 検出可能を選択します。  
ステレオは 2 分間検出可能になります。
- 4 ウォッチをステレオから 3 m ( 10 ft. ) 内に置きます。  
注：ペアリング中は、他の ANT®デバイスから 10 m ( 33 ft ) 以上離します。
- 5 ウォッチで Fusion-Link Lite アプリを開きます。  
アプリをウォッチで初めて開くと、ウォッチは自動的にステレオとペアリングされて接続します。別のステレオとペアリングしたい場合は、Fusion-Link Lite アプリで **Settings > Pair new** の順に選択します。
- 6 ウォッチの Fusion-Link Lite アプリを使用して、オーディオ再生を操作します。

デバイスはペアリングされると、電源がオンになったとき範囲内にあれば、自動的に接続し、アプリはウォッチで開きます。

## ARX70 リモコンに接続する

- 1 ステレオで BT ソースを選択します。
- 2  > 検出可能を選択します。
- 3 ARX70 リモコンをステレオの 10 m ( 33 ft. ) 以内に置きます。  
注：ペアリング中は、他の ANT デバイスから 10 m ( 33 ft ) 以上離します。
- 4 ARX70 リモコンで、ステータス LED が緑と赤で交互に点滅するまで  を長押しします。  
リモコンがそのステレオを検索します。リモコンのペアリングが正常に終了すると、ステータス LED が短く緑で点灯してから消灯します。  
リモコンがステレオを検出できない場合は、ステータス LED が短く赤で点灯してから消灯します。

## Fusion-Link™ワイヤレスリモートコントロールアプリ

対応する Apple®または Android™デバイスの Fusion-Link リモコンアプリを使用して、ステレオボリュームの調整、ソースの変更、再生の制御、ラジオプリセットの選択と管理、ステレオ設定の調整を行うことができます。アプリを使用してステレオソフトウェアを更新することもできます。

アプリは、モバイルデバイスへの Bluetooth ワイヤレス技術接続を使用してステレオと通信します。アプリを使用するには、Bluetooth ワイヤレス技術を使用して、対応デバイスをステレオに接続する必要があります。

対応する Fusion-Link デバイスまたは Apple デバイスの Android リモコンアプリの詳細については、Apple App Store<sup>SM</sup>または Google Play™ストアにアクセスしてください。

## 付録

### Fusion デバイスの登録

今すぐオンライン登録を完了していただければ、お客様へのサポートはさらに容易になります。


- [www.fusionentertainment.com](http://www.fusionentertainment.com) を参照してください。
- 購入時のレシートの原本またはコピーは安全な場所に保管しておいてください。

## デバイスのクリーニング

- 1 柔らかく清潔な糸くずの出ない布を真水で湿らせます。
- 2 デバイスを軽く拭きます。

## トラブルシューティング

### キーを押してもステレオが反応しない

- ステレオがオフになるまで  を押し続け、もう一度オンにしてステレオをリセットします。
- ステレオの電源を2分間切断して、ステレオをリセットします。

### Bluetooth オーディオがわずかな時間中断する

- メディアプレーヤーが何かで覆われたり遮られないようにしてください。  
Bluetooth 技術は、見通しが利く範囲で最適に動作します。
- メディアプレーヤーをステレオから 10 m ( 33 ft. ) 内に置きます。
- **検出可能設定**は、Bluetooth デバイスとステレオのペアリング後にオフにしてください。

### Bluetooth ソースの曲情報のうちステレオに表示されないものがある

曲の情報 ( 曲のタイトル、アーティスト名、トラック再生時間など ) が表示されるかどうかは、メディアプレーヤーの機能と音楽アプリケーションによって異なります。

アルバムカバーアートワークおよびシャッフル / リピートのステータスアイコンは、このステレオの Bluetooth 技術ではサポートされていません。

### 予期しないノイズの低減

ステレオが強い電気干渉を受けている場合は、この干渉音がスピーカーから聞こえることがあります。ノイズを抑制または低減するには、適切に対処する必要があります。

- 製品に直接接続されているケーブルに、クリップオンフェライトビーズを付けます。
- 干渉の原因となっている容器内のデバイスに、クリップオンフェライトビーズを付けます。
- AUX 入力ケーブルを使用しない場合は、RCA コネクタから外します。
- 詳細については、[www.fusionentertainment.com](http://www.fusionentertainment.com) にアクセスし、テクニカルサポートにお問い合わせください。

### ステレオは DAB 放送局を受信しません

注：Fusion® MS-RA60 には、DAB モジュールが内蔵されており、標準 AM / FM アンテナを介して DAB 信号を受信します。

- DAB 放送局が放送されるチューナーの地域に、ステレオが設定されていることを確認します。( [チューナーの地域を設定する, 6 ページ](#) )
- サードパーティ製の DAB アンテナを接続して、DAB 受信を改善します。
- 詳細については、[www.fusionentertainment.com](http://www.fusionentertainment.com) にアクセスし、製品サポートにお問い合わせください。

## 仕様

一般	
重量	316 g ( 11.2 oz )
耐水性	IEC 60529 IPX7 ( 正面 )、IEC 60529 IPX5 ( 背面 ) <sup>1</sup>
動作温度範囲	0 ~ 50°C ( 32 ~ 122°F )
保管温度範囲	-20 ~ 70°C ( -4 ~ 158°F )
入力電圧	DC 10.8 ~ 16 V
電流 ( 最大 )	15 A
電流 ( ミュート )	190 mA 未満
ANT ワイヤレス接続範囲	最大 3 m ( 10 ft. )
コンパス安全距離	15 cm ( 5.9 in. )
ヒューズ	15 A ミニブレードタイプ
Bluetooth ワイヤレス接続範囲	最大 10 m ( 30 ft. )
無線周波数およびプロトコル	Bluetooth 2.4 GHz ( 最大 12 dBm )、ANT 2.4 GHz ( 最大 7 dBm )

### オンボード、クラス D アンプ

チャンネルごとの出力電力	4 x 22 W RMS ( DC 14.4 V 入力時 )、4 Ω、10% THD <sup>2</sup>
合計出力音楽パワー	最大 4 x 45 W、4 Ω 最大 180 W
ライン出力レベル ( 最大 )	5.5 V ( ピークツーピーク )
AUX 入力レベル ( 標準 )	1 V RMS

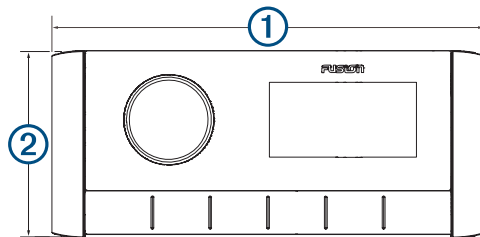
チューニング	ヨーロッパおよびオーストラリア	USA	日本
FM ラジオ周波数範囲	87.5 ~ 108 MHz	87.5 ~ 107.9 MHz	76 ~ 95 MHz
FM 周波数ステップ	50 kHz	200 kHz	50 kHz
AM ラジオ周波数範囲	522 ~ 1620 kHz	530 ~ 1710 kHz	522 ~ 1620 kHz
AM 周波数ステップ	9 kHz	10 kHz	9 kHz

<sup>1</sup> デバイスは、正面では最大 1m の水深で、最大 30 分間の浸漬に耐えます。背面では最大 3 分間の軽い噴流水 ( 3m の距離で 30 kPa ( 4.4 psi ) ) に耐える防水性能を備えています。

<sup>2</sup> ステレオは、アンプの過熱を防ぎ、オーディオダイナミクスを維持するために出力を制限することがあります。

## ステレオ寸法図面

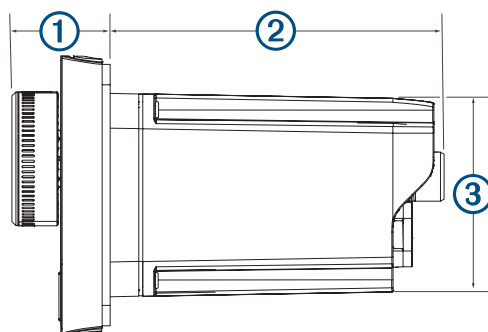
### 前面寸法



① 157 mm ( 6<sup>3</sup> / 16 in. )

② 68 mm ( 2<sup>11</sup> / 16 in. )

### 側面寸法

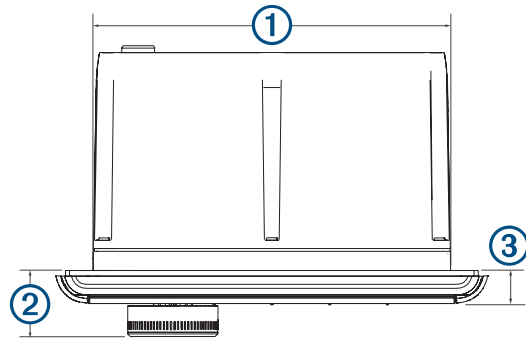


① 22 mm ( <sup>7</sup> / 8 in. )

② 81.2 mm ( 3<sup>3</sup> / 16 in. )

③ 50 mm ( 2 in. )

## 上部寸法



①	130 mm ( 5 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> in. )
---	--

②	22 mm ( 7 / <sub>8</sub> in. )
---	--------------------------------

③	10 mm ( 3 / <sub>8</sub> in. )
---	--------------------------------



# 索引

## 記号

ANT デバイス 8

## A

AM 5

Android デバイス 8

Apple デバイス 8

## B

Bluetooth デバイス 4, 8

## D

DAB 5-7

デバイス

キー 2

クリーニング 9

登録 8

Bluetooth デバイス 4

デバイスの登録 8

電源キー 2

## F

FM 5

## G

言語 7

## H

補助入力 4

## K

キー 2

## M

メニューキー 2

## O

音量, 調節 3

## P

プリセット 5-7

DAB 7

## R

ラジオ

AM 5

FM 5

## S

サブウーファー 3

製品登録 8

ソース 2

スピーカーゾーン 3

## T

トーン 7

## U

ウォッチ 8

09 369 2900  
1300 736 012  
+44 (0) 370 850 1244  
623 580 9000  
+64 9 369 2900



[SUPPORT.GARMIN.COM](https://support.garmin.com)